



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場会社名 株式会社岐阜造園 上場取引所 東 名
コード番号 1438 URL <https://www.gifu-zohen.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 準
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 兼松 正道 TEL 058-272-4120
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 2024年6月3日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：有（動画配信）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	2,692	5.4	344	36.7	348	36.0	243	43.5
2023年9月期第2四半期	2,553	△2.3	252	△16.7	256	△12.9	169	△11.8

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 265百万円 (47.8%) 2023年9月期第2四半期 179百万円 (△9.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	75.97	75.11
2023年9月期第2四半期	52.95	52.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	5,109	3,777	73.9
2023年9月期	4,695	3,526	75.1

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 3,776百万円 2023年9月期 3,524百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	15.00	—	10.00	25.00
2024年9月期	—	15.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2. 2023年9月期第2四半期末配当金には、東京証券取引所スタンダード市場上場記念配当5円が含まれており
ます。

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,227	4.5	494	26.7	501	25.8	335	12.5	104.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
連結業績予想の修正については、本日（2024年5月10日）公表いたしました「2024年9月期第2四半期業績予想と
実績値の差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	3,227,600株	2023年9月期	3,204,600株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	387株	2023年9月期	362株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	3,204,342株	2023年9月期2Q	3,203,413株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症へ移行し、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により景気は緩やかな回復基調で推移するものの、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化に伴う資源・エネルギー価格の高騰、欧米諸国での金融引き締めに伴う大幅な為替変動等、景気に対する先行きは不透明な状況が継続しております。

建設業界においては、公共建設投資については、防災・国土強靱化等を背景に底堅く推移しており、民間建設投資については、民間企業の設備投資意欲の上昇により持ち直しの傾向にあります。しかしながら、建設資材価格の高騰や建設業就業者数の減少及び高齢化はいつそう深刻化しており、予断を許さない状況が継続しております。

このような状況の下で、当社グループは、働き方改革を推進しつつ、積極的な人材の確保や社員の教育プログラムを推進し、事業規模の継続的拡大に努めてまいりました。受注状況に関しては、大手住宅メーカーとの業務提携による協力関係のさらなる強化を図り、受注案件の大型化や共同プロジェクトの増加に繋がっており、また関東地区を中心に大規模な都市開発案件や商業施設の緑化案件等の受注が増加するなど、順調に推移しております。売上・利益に関しては、中部地区の大型リゾート施設の完工、大手住宅メーカーとの共同プロジェクトによる集合住宅や住宅分譲地開発の進捗、そして関東地区の大型商業施設や関西地区の医療施設の造園緑化工事の進捗等により、計画を上回るペースで順調に推移しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,692,754千円（前年同四半期比5.4%増）、営業利益は344,554千円（前年同四半期比36.7%増）、経常利益は348,846千円（前年同四半期比36.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は243,444千円（前年同四半期比43.5%増）となりました。

なお、当社グループは造園緑化事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて413,930千円増加し、5,109,794千円となりました。

負債は、未払法人税等が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて162,667千円増加し、1,331,989千円となりました。

また、純資産は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて251,262千円増加し、3,777,805千円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末に比べ262,428千円増加し、2,088,499千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は324,426千円（前年同四半期は77,045千円の獲得）となりました。これは主に、売上債権の増加額78,034千円等の資金の減少に対して、税金等調整前四半期純利益348,846千円、仕入債務の増加額36,590千円、未成工事受入金の増加額42,312千円等の資金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は67,890千円（前年同四半期は19,798千円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出50,296千円、投資有価証券の取得による支出10,408千円等の資金の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は5,891千円（前年同四半期は50,962千円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額32,029千円等の資金の減少に対して、長期借入れによる収入30,000千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入17,963千円等の資金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,888,683	2,151,112
受取手形・完成工事未収入金	907,031	985,066
未成工事支出金	13,605	18,443
販売用不動産	95,199	71,607
その他	58,525	80,917
貸倒引当金	△3,807	△4,098
流動資産合計	2,959,239	3,303,048
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	478,859	467,977
土地	886,172	933,492
その他(純額)	27,626	22,931
有形固定資産合計	1,392,658	1,424,401
無形固定資産	6,178	4,963
投資その他の資産		
その他	348,626	384,099
貸倒引当金	△10,839	△6,719
投資その他の資産合計	337,787	377,380
固定資産合計	1,736,624	1,806,745
資産合計	4,695,863	5,109,794
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	392,783	429,373
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	13,332	21,694
未払法人税等	37,611	115,180
未成工事受入金	34,697	77,009
賞与引当金	40,131	30,329
完成工事補償引当金	9,442	9,810
その他	206,990	196,660
流動負債合計	934,988	1,080,057
固定負債		
長期借入金	5,290	16,926
役員退職慰労引当金	195,535	199,843
退職給付に係る負債	33,047	34,701
その他	460	460
固定負債合計	234,332	251,931
負債合計	1,169,321	1,331,989

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	396,817	406,026
資本剰余金	338,116	347,325
利益剰余金	2,741,407	2,952,809
自己株式	△243	△282
株主資本合計	3,476,098	3,705,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,820	70,757
その他の包括利益累計額合計	48,820	70,757
新株予約権	1,624	1,168
純資産合計	3,526,542	3,777,805
負債純資産合計	4,695,863	5,109,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,553,630	2,692,754
売上原価	1,824,211	1,864,812
売上総利益	729,419	827,941
販売費及び一般管理費	477,295	483,386
営業利益	252,124	344,554
営業外収益		
受取配当金	2,260	2,528
受取地代家賃	4,114	4,374
その他	3,034	2,076
営業外収益合計	9,408	8,979
営業外費用		
支払利息	350	362
不動産賃貸費用	3,979	3,838
その他	654	486
営業外費用合計	4,985	4,687
経常利益	256,548	348,846
税金等調整前四半期純利益	256,548	348,846
法人税、住民税及び事業税	79,106	106,260
法人税等調整額	7,827	△858
法人税等合計	86,934	105,401
四半期純利益	169,614	243,444
親会社株主に帰属する四半期純利益	169,614	243,444

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	169,614	243,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,990	21,936
その他の包括利益合計	9,990	21,936
四半期包括利益	179,604	265,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,604	265,381

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	256,548	348,846
減価償却費	29,962	20,013
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	213	△3,828
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,711	△9,802
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	153	368
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,444	4,307
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	230	1,654
受取利息及び受取配当金	△2,261	△2,530
支払利息	350	362
売上債権の増減額 (△は増加)	△148,765	△78,034
販売用不動産の増減額 (△は増加)	12,070	23,592
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	430	△4,837
仕入債務の増減額 (△は減少)	52,620	36,590
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△32,823	42,312
その他	△20,370	△32,969
小計	146,093	346,044
利息及び配当金の受取額	2,261	2,530
利息の支払額	△370	△362
法人税等の支払額	△70,939	△23,785
営業活動によるキャッシュ・フロー	77,045	324,426
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,001	△3,001
定期預金の払戻による収入	3,001	3,001
有形固定資産の取得による支出	△12,628	△50,296
投資有価証券の取得による支出	△382	△10,408
保険積立金の積立による支出	△7,270	△7,270
その他	482	84
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,798	△67,890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△11,706	△10,002
新株予約権の行使による株式の発行による収入	781	17,963
株式公開費用の支出	△8,101	—
自己株式の取得による支出	—	△39
配当金の支払額	△31,936	△32,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	△50,962	5,891
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,284	262,428
現金及び現金同等物の期首残高	1,760,607	1,826,070
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,766,892	2,088,499

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、造園緑化事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。